



山 端 博
(明政一心会)

経済的に子供を望みづらいとの 声があるが対策は

保護者の負担軽減を図る 各種支援策を実施

問 金銭的な問題で子供を望みづらいとの声があるが、どのような対策を講じているか。

答 市独自の取組として、令和5年10月から実施した18歳までの子供の医療費の完全無償化や3歳未満児保育料の約10%軽減、中学生までの子供と妊婦に対するインフルエンザ予防接種費用の助成、出産時のとわだde子育て応援ギフト券の給付や股関節脱臼検査や新生児聴覚検査費用の助成など、保護者の負担軽減を図る各種支援策を実施しています。

問 信号機の無い横断歩道における歩行者優先の啓発活動の実績は。

答 新入学児童が通学する季節に広報とわだで呼びかけるとともに、車の後部に貼るマグネット式ステッカーを作成し、希望する市民へ配布するほか、市内介護事業者にも配布し、車への掲示を依頼するなどの取組を進めました。

問 冬期間の対策は。

答 冬期間は積雪や降雪により視界が悪くなり道路標識や歩行者の存在が確認しにくくなる場合があります。運転手に対してはスピードの抑制や道路標示への留意、歩行者に対しては横断歩道を渡る際の意思表示、反射材の活用することについて、ホームページなどで周知に努めています。

問 市内中小企業では求人を出しても応募が来ない等、労働者不足の問題が慢性化しているため、商工会議所等に各産業の実態や意向の把握についての調査業務を委託しては。

答 商工会議所に確認したところ、ニーズが多様になるため、調査による効果が生かせる状況にないとの回答を得ています。



山 田 洋 子
(柊の会)

温泉の掘削候補地調査の状況は

現地測定を終え解析作業中

問 温泉の新規掘削事業の掘削候補地調査の状況は。

答 現地の測定作業を10月末に終え、解析作業を行っています。令和6年1月に中間報告を受け、温泉施設の更新の方向性について、令和6年2月の温泉運営委員会で審議する予定です。

問 令和4年10月に猿倉温泉からの温泉引湯管の湯温低下対策として保温材の巻付けをしたが、冬期間は山間部に人が入れないため、リアルタイムで温度や温泉管の状態などを計測できるシステムを導入する考えは。

答 冬期間の温度測定の方法について、委託業者と検討していきたいと思います。

問 奥入瀬渓流温泉スキー場の管理棟の建設工事の進捗状況は。

答 建物周辺を仮囲いし、基礎の地盤改良工事を進めています。積雪に伴い現場作業を一旦停止し、春の雪解けに合わせ作業を再開し、令和6年12月の供用開始を目指しています。

問 創業支援や観光人材育成のための取組は。

答 観光事業経営の希望者に対し、専門家による創業相談ルームの開設や創業セミナーの開催、空き店舗等の活用への補助等により支援をしています。

問 観光に精通した職員を育てるため、職員を県や他地域のDMOへ派遣したり、民間に出向させたり、または、県などから職員を派遣してもらうといった、人材育成をする考えは。

答 観光人材の育成は大事なことであり、観光客増加に伴う受入れ体制整備のため、国の制度なども活用できるか研究しながら進めていきたいと思っています。